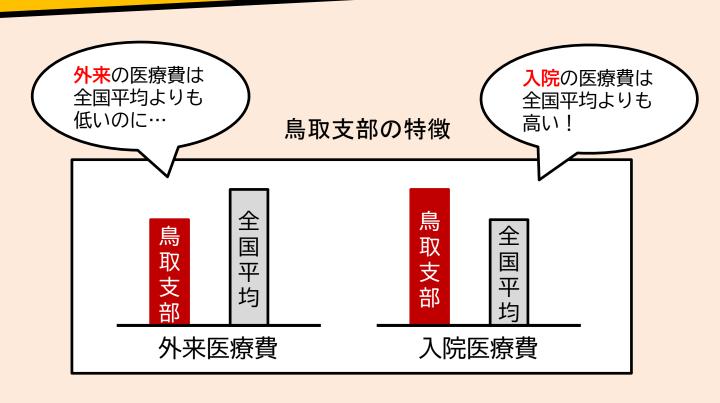
「後でいい。」

で後悔しないために。



鳥取支部の加入者は

重症化してから病院にかかる人が多い。

「自分には関係ない」と思っていませんか?

「自分は大丈夫」自己判断していませんか?

健診結果の「要精密検査」や「要治療」は身体からのSOSです。 見つかったSOSは放置せず、早期に再検査・治療しましょう。 自覚症状がなくても、個人での判断はとても危険です。

身体のSOSを放置し、重症化してしまった方の実例をご紹介します。

健診結果に「要精密検査」 の項目があったAさん。 ところが医療機関を受診せず、翌年以降も「要精密検 査」と判定され続けました。

ました。

そんな事が何年も続いていたある日のこと、Aさんはお仕事中に突然倒れ、緊急搬送されてしまいした。声をかけてもろれつが回らない様子だったとのこと。

その後長期入院、体に麻痺が 残り、お仕事も長期休暇とな りました。

もしこれが階段の上や高所な どで起きていたとしたら、 もっと深刻な事態に繋がって いたかもしれません。

身体のSOSに気づいたら早めに受診しましょう。

早期受診はいいことがたくさんあります。

・治療方法の選択肢が広がる。

・病気の進行を抑えることができる。

・完治の可能性が高まる。

医療費が高くなる と保険料率にも 影響します。

⇒医療費や治療期間を最小限に抑えることができる。 (重症化すればするほど医療費は高くなります。)

「後でいい。」で後悔しないために、 早めにお医者さんに診てもらいましょう。

